



2023年度 1学期号

特定非営利活動法人
町田市学童保育クラブの会
ぶちくれよんひろば発行
法人事務局
連絡先：042(794)7235

日差しの強さに本格的な夏の訪れを感じるようになりました。暑さに負けずに楽しく過ごしたいですね。

5月の企画は『手形足形アート』6月の企画は『折り紙で遊ぼう』を行い楽しんでいただきました。



5月の企画

そよかぜクラブ

1組の親子が参加して下さいました。お子さんは1歳児と0歳児のご兄弟でした。1歳児のお子さんは手形スタンプを押したときに手が緑色になったのを見て、びっくりとした表情を見せていました。眠気もあり、足形までは取れませんでした。立派な手形で木が完成しました。0歳児のお子さんはお母さんにスタンプを押してもらい、小さく可愛い足形が取れました。スタンプパットに足をつけた時には体がビクッとなり「ちょっと冷たいね～」とお母さんが優しく語りかけながら終始和やかな雰囲気でした。お母さんも「記念になりました」と嬉しそうに話されていました。



南大谷クラブ

1組の親子が参加して下さいました。まだ3ヶ月のお子さんということで、お母さんと支援員が協力して手形足形をとりました。手形足形をとる間「あ～う～」とかわいい声をたくさん聞かせてくれました。手足に絵の具をつけた時や洗う時には、ぎゅっと握ったり、手を開いたりを繰り返し、少し驚いている様子でしたが、とても上手に手足でスタンプを押すことができました。小さなかわいい手形足形の木が完成しました。今はまだ小さな手形足形の木ですが、数年後には大きな木に成長することを願っています。



6月の企画

なかよしクラブ

3組の親子が参加して下さいました。誕生会では、4月・6月生まれのお子さんのお祝いをしました。みんなでハッピーバースデーの歌を歌うとニコニコの笑顔を見せてくれました。「手形付きの誕生日メダルをもらえたことがうれしかった」とお母さんも喜んで下さいました。企画の折り紙工作では、折り紙で折ったカタツムリとあじさいの花を画用紙にペタペタ貼って楽しみました。ピョンピョンカエルにも興味津々の子どもたちでした。



今後の予定

各開催クラブ、先着5組までとなります。

(8月はお休みです)

ご利用の際は開催クラブへご予約のお電話をお願いします。開催時間10:30～11:30

9月 開放:6日・13日

企画:20日「お月見」

10月 開放:11日・18日

企画:25日「お外であそぼう」

11月 開放:8日・15日

企画:22日「おもいほりごっこ」

12月 開放:6日・13日

企画:20日「お正月制作」

夏の肌トラブル

蚊

に刺されたとき

大人が蚊に刺されるとすぐにはれ、じきに治まります。ところが、小さな子どもは、刺されてしばらくたってから、びっくりするほど大きくはれて水ぶくれができることもあります。かき壊さないよう、早めに手当てしましょう。

ケアは

- 1 刺されたところを水で洗い流します。



- 2 かゆみ止めを塗ったり、ぬらしたタオルやハンカチで包んだ保冷剤などを当てたりして、かゆみをやわらげます。



あせも

ができたとき

汗を分泌するところに、汗やほこりなどがつまって炎症が起こった状態です。汗をかきやすい部位に赤い小さなポツポツがたくさんできて、かゆくなります。

ケアは

シャワーなどで汗をよく洗い流します。外出先などでは、汗の成分が皮膚に残らないよう、ぬらしたタオルで汗をふき取りましょう。



予防は

汗をよく吸い取る綿の肌着やシャツを着せましょう。

とびひ

ができたとき

皮膚をかきむしって傷ができたところに、細菌が感染して、ジクジクした湿しん（とびひ）ができます。とびひは感染力が強いうえに、ひどくかゆいため、かいた手で体のほかの部分に触ると、そこにも湿しんが広がります。

ケアは

シャワーを浴び、皮膚の清潔を保ちます。かき壊して広がる、周りに感染するのを防ぐためにガーゼなどで保護することがあります。

肌トラブルを防ぐために

- 皮膚を傷つけないように**つめを短く切る**
- かゆみをやわらげるように**冷やす、かゆみ止めを塗る**
- 治りが遅い、広がった、湿しんが変化したときは、**小児科や皮膚科を受診**

治療は

抗菌薬の塗り薬を使います。よくならないときは抗菌薬の内服をします。